

科目番号	52004	分類	基礎助産学	履修者	高度実践助産コース	学年	1	
科目名	助産栄養学特論 (Advanced Midwifery Nutrition)						1	15
							配当セメスター 前期	
担当者	北島 幸枝、神藤 多喜子 ○橋本 美幸	区分	助産師免許取得プログラム	必修	単位	1	時間数	
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連		
【概要】 妊娠・授乳期ならびに乳幼児期の人体の構造の変化や機能に応じた栄養状態の特徴について理解し、栄養マネジメントについての考え方を修得する。また、個人や集団に対しての健康管理の指導が出来る力を養うことを目的とする。栄養学的な視点から女性のライフステージ各期の健康を増進するためのケアを学び、保健指導の実施ができる基礎的能力を育成する。健康的な妊娠生活・出産、育児期を迎えるための献立を考えることで、冷え性や痩せといった現代女性が抱える問題点に対するアプローチを検討する機会とする。						○	1.自律して自然分娩の支援ができる能力	
						○	2.院内・院外助産システムを担うことができる能力	
						○	3.女性の生涯にわたる健康を支援できる能力	
							4.周産期の救急時に対応できる能力	
							5.他職種と連携・協働し、質の高い助産ケアを提供できる能力	
							6.研究・開発能力	
							7.倫理的意思決定能力	
【目標】 1. 健康な妊娠・出産・育児が行える女性の心と体作りのための食事のあり方の基礎知識が理解できる。 2. 健康な体作りのための具体的な献立作成が理解できる。 3. 個人や集団(特に周産期)に対しての栄養学的な保健指導が出来る力を養う								
授 業 計 画								
回	内 容						担当教員	
1回	出産適齢期の食生活の現状と栄養・食事指導						北島	
2回	妊娠期の栄養アセスメントと栄養管理							
3回	産褥・授乳期の栄養アセスメントと栄養管理							
4回	乳汁栄養の栄養上の特性と問題点、補完食の進め方							
5・6回	生理周期によって起こる女性の心身の変化と食によるアプローチ ・日本女性の体の特徴と女性ホルモンの変化によって起こる問題と食によるバランス方法を知る。 ・心身をバランスさせる具体的な献立の作成と食事指導。						神藤	
7回	妊娠各期の心身の変化と問題点に応じた献立の作成と食事指導							
8回	出産直後から授乳期、離乳後の心身の変化と問題点に応じた献立の作成と食事指導							
事前・事後学習	事前学習：授業計画の内容をもとに、各自自習した上で授業に臨むこと。 事後学習：配布資料を復習する。また、場合によってはレポートを課す。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み組むこと。							
評価の方法	筆記試験（100%） フィードバックは適宜行う。							
参考図書 ・資料等	◎助産学講座 3 基礎助産学(3) 母子の健康科学；我部山キヨ子 医学書院、2016 ◎は授業の必携図書ですので、購入していただきます。							
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。							